インド食市場理解促進セミナーのご案内

9月8日（火）13:00～15:15　オンライン開催

～インド食市場の今を知る～

人口増加と経済成長を背景に、世界から注目を集めるインドの食市場。
本セミナーでは、そのようなインドの食市場の現状や特徴、今後の可能性について、様々な専門家から分かりやすくご解説いただきます。
今後、具体的にインドでのビジネス展開を考える方から、新たに関心を寄せインドとのつながりを得たい方まで、ご参加をお待ちしています。

■内容

セミナー①
インド市場の概要と食品事情について

セミナー②
物流企業の視点から見たインド市場

セミナー③
インド輸入商社の視点から見たインド市場

プログラム

13:00～13:10　開会に際しての事務連絡
13:10～13:40　セミナー①
13:40～14:10　セミナー②
14:10～14:40　セミナー③
14:40～15:00　令和7年度事業報告と令和8年度事業内容の説明
15:00～15:15　アンケート記入　終了

■実施主体

北海道・札幌市海外展開連携推進協議会

【問い合わせ先】

令和8年度道市連携海外展開推進事業（デジタル技術を活用したグローバル市場開拓事業（インド市場））委託業務」受託コンソーシアム（代表者：㈱ニトリパブリック、構成企業：全日本空輸㈱札幌支店）
担当者：　㈱ニトリパブリック　山名、東峰
Tel：011-717-5045　　E-mail：NP_info-trade@np-inc.jp

詳細・お申込みにつきましては裏面をご確認ください

＜セミナー詳細＞

セミナー①

テーマ：インド市場の概要と食品事情について

【概要】
　インド市場について初めて興味関心を持った企業に向け、インドという国、市場概要についての講演をいただきます。
　道内食品企業のターゲット層になりうるであろう「富裕層」がどのような食生活・食に関する購買意向があるのか、インド市場の食品事情全般について、現地の体験談を交えて詳しくお話しいただきます。

講師：**独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO）**
北海道貿易情報センター　SENIOR DIRECTOR
篠田　正大　氏

セミナー②

テーマ：物流企業の視点から見たインド市場

【概要】
　インドにも法人を有する日本最大の総合物流会社からの視点で、インドの食品事情と日本食の今後の可能性について講演をいただきます。
　インド市場で日本食が高いポテンシャルを有する一方、インド国内の物流においては、コールドチェーンの整備不足・都市間輸送のリードタイムの不確実性等、食品ロスの原因となる物流インフラの課題が存在することもまた事実です。
　今回はインド市場に進出する魅力・課題の双方に触れつつ、こうした現在の物流課題に対する同社の取り組みや今後の物流展望について、詳しくお話しいただきます。

講師：**NIPPON EXPRESSホールディングス株式会社**
グローバル事業本部　事業戦略部
インド開発グループ　グループリーダー
丁野 慎士 氏

セミナー③

テーマ：インド輸入商社の視点から見たインド市場

【概要】
　自らインドで起業し、インド主要都市を中心とした物流ネットワークを通じて日本食品を取り扱うECサイト「MAINDISH」を運営するご経験から、インドビジネスの面白さ・大変さ・攻略方法について講演をいただきます。
　日本食材の輸入プロセスと物流の課題、通関手続きでの留意点など、現場目線のリアルな物流事情についてご解説をいただくほか、今後のインド市場における日本食の展望、これからのインド市場で日本食材のシェアを拡大するためのポイントや、今後のビジネスチャンスについて詳しくお話しいただきます。

講師：**Daily Need Exim Pvt. Ltd.（デイリー・ニード・イグジム）**
Managing Director
高橋 一弥 氏

申込締切：　2026年9月7日（月）　12：00

＜申込方法＞下記のQRコードからお申込みください。